

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成29年10月5日(2017.10.5)

【公開番号】特開2017-65861(P2017-65861A)

【公開日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-014

【出願番号】特願2015-192428(P2015-192428)

【国際特許分類】

B 6 6 B 7/06 (2006.01)

B 6 6 B 5/04 (2006.01)

【F I】

B 6 6 B 7/06 J

B 6 6 B 5/04 F

【手続補正書】

【提出日】平成29年8月23日(2017.8.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

乗りにかごに接続される調速機ロープと、

前記調速機ロープが巻き掛けられ、前記調速機ロープの循環速度から前記乗りにかごの速度を検出して前記調速機ロープを把持して前記乗りにかごを非常停止させる調速機と、

前記調速機の下方に設けられ、前記調速機ロープの張力を一定に保つテンションウエイトと、

前記テンションウエイトの上下方向への移動をガイドする複数のガイドレールと、

前記テンションウエイトに設けられた、前記ガイドレールを押圧する押圧部と、

前記押圧部が前記ガイドレールを押圧する押圧力を調節する押圧力調整部と、を備え、

前記押圧力調整部は、前記調速機により前記乗りにかごが非常停止されて、前記テンションウエイトが上方向に移動する場合に、前記押圧部の前記ガイドレールを押圧する押圧力を強める

エレベータ。

【請求項 2】

前記押圧力調整部は、前記調速機ロープが経時で伸びて、前記テンションウエイトが下方向に移動する場合に、前記押圧部の前記ガイドレールを押圧する押圧力を弱める

請求項 1 に記載のエレベータ。

【請求項 3】

前記押圧力調整部は、前記調速機ロープが経時で縮み、前記テンションウエイトが上方向に移動する場合に、前記押圧部の前記ガイドレールを押圧する押圧力を一定に保つ

請求項 2 に記載のエレベータ。

【請求項 4】

前記押圧力調整部は、各ガイドレールを押圧する前記押圧部の押圧力を等しくする

請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載のエレベータ。

【請求項 5】

前記押圧力調整部は、前記押圧部を前記ガイドレールに対して垂直な方向へ移動させる移動機構を備える

請求項 1 ～ 3 の いずれか一項に記載のエレベータ。

【請求項 6】

前記押圧部の前記ガイドレールを押圧する押圧力を規制する規制部を備える

請求項 1 に記載のエレベータ。

【請求項 7】

前記押圧部は前記ガイドレールと係合して、前記テンションウエイトの移動をガイドする

請求項 1 に記載のエレベータ。